

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム けやき

目標達成計画

作成日: 令和 4年 3月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	身体拘束をしないケアの実現についても転倒のリスクなどの回避のためにベットの使用を行うことがある	転倒等のリスクを回避するために、利用者共有の場所や、各利用者の居室の環境整備、利用者ごとの身体状況を職員間で共有する。	1・各、利用者ごとの身体状況の把握 2・見守りの重視(職員間の声掛け) 3・ユニットごとに申し送りノート活用・朝礼時の申し送り	12ヶ月
2	13	各自、学びたい研修などに参加する機会が少なくなっている。職員が働くことを喜びに思えるように各自の資質の向上が課題	1・外部研修への参加 2・内部研修の強化・認知症についてより深く学ぶ 3・人事考課を行い、職員自身が自身の強み、弱みを自覚しながら支え合える職場づくりを行う	1・リモートでの研修が出来るように設備を行う 2・毎月の全体会議や各ユニットごとに課題を持ち寄りより具体的な研修を開催する 3・職員自身が考え行動できる様に目標を明確にする	12ヶ月
3	19	本人を共に支え合う家族との関係を安心して頂けるようにする	1・コロナや社会状況等考量しながらも、ご家族、ご本人が安心して生活が出来るようにする 2・毎月や変化がある時など常にご家族へ報告し、ご利用者の現状を職員とともに把握していただく	1・リモートでの面会・スマート等を使いご家族へご利用者の動画や声を伝えることができるように環境整備を行う 2・毎月お便りを届け、写真や職員からの報告、管理者から現状報告、相談等を行う	3ヶ月
4	26	チームでつくる介護計画とモニタリング	モニタリングで課題を明確にし、介護計画に反映する	基本6ヶ月ごとに介護計画を見直す。緊急に(入院など...)見直しが必要となった時は家族、職員間でモニタリングを行い、ご利用者に最善のケアを計画し実行していく	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。